

「海岸技術技術分野」（令和2年度採択）

事後評価結果

| 研究テーマ名 | 研究代表者 | 評価 |
|---|--------------|----|
| 石川海岸周辺の砕波帯から沖合における沿岸水理・海浜変形過程と広域土砂動態の推定 | 金沢大学 煤田真也 | A |
| <p><研究概要></p> <p>本研究では、石川海岸周辺の砕波帯や沖合で発生している広域的な地形変化と主要な沿岸水理現象（海岸流・海浜流・波浪など）との関係を解明し、大規模な土砂循環過程を推定することで、長期・広域的な海浜変形の予測技術の向上を図る。そのため、沖合の海底地形の時空間変化特性、沖合で土砂移動が発生する気象・海象条件等を明らかにし、長期平均の漂砂量を推定して、沿岸海域の土砂移動状況を表す土砂循環マップを作成する。</p> | | |
| <p><事後評価指摘事項></p> <p>A評価のためコメントなし</p> | | |

※ 評価基準

A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B：一定の研究成果があった。

C：研究成果があったとは言い難い。